令和４年度　賛助会員・寄付会員　各位

この度、荒川直美の理事退任に伴い、理事長に就任いたしました。

やっとコロナによる行動制限も緩んで来ましたが、この３年間、賛助会員・寄付会員の皆さま、むすび倶楽部に参加してくださった皆さまには、たくさん我慢していただきました、たくさんご支援頂きました。本当にありがとうございます。地域の皆さまに支えられていることを改めて感じております。

むすびは「地域で自分らしく暮らす」という理念を掲げて 1999 年より活動を始めました。その後、介護保険制度の導入、障がい者支援法の成立などにあわせ事業も増えてきました。介護事業と地域交流のための事業はむすびの両輪です。

今、介護保険事業はどこも厳しい状況です。今後も厳しい状況が続くと思われますが、むすびのミッションを地域で実現していくために、いろいろなアイディアを出し合って、工夫しながら、悩みながらメンバー全員で頑張っていきますので、引き続きのご支援、ご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願いいたします。

令和５年度の通常総会が去る５月 26 日むすび事務所にて行われ、令和４年度の事業の報告とこれからについて会員全員で確認し合いました。簡単ではありますがむすび倶楽部事業についてご報告申し上げます。

最後になりますが、先日、私たちの大切な仲間が早すぎる別れをむかえました。むすびの創立メンバーで 24 年間むすびをけん引してくれました。一緒に活動できたことに感謝し、深い哀悼の意を表します。

これからもご支援の程、よろしくお願い申し上げます

令和５年６月 20 日

特定非営利活動法人むすび

理事長　齋藤真美